

第 59 回大気環境学会年会のお知らせ（第 4 報）

第 59 回大気環境学会年会を下記のとおり開催します。多数の会員のご参加をお待ちしております。

学会長 大原利眞（国立環境研究所）
年会長 鶴野 伊津志（九州大学）

会期：平成 30 年 9 月 12 日(水)～14 日(金)

会場：九州大学筑紫キャンパス（〒816-8580 福岡県春日市春日公園 6-1）

年会ホームページ：<http://www.kntk.co.jp/ec/jsae59/>

【年会に関するお問い合わせ先】

年会事務局：九州大学 応用力学研究所 大気環境モデリング分野内

第 59 回大気環境学会年会事務局

〒816-8580 福岡県春日市春日公園 6-1

TEL: 092-583-7774（事務局直通）FAX: 092-583-7774

Email: jsae59@riam.kyushu-u.ac.jp

【参加登録・宿泊・交通に関するお問い合わせ先】

近畿日本ツーリスト株式会社 トラベルサービスセンター西日本

第 59 回 大気環境学会年会係

〒550-0013 大阪市西区新町 1-16-1-7F

TEL : 06-6535-8640 FAX : 06-6535-8648

E-mail : kjc-event24@gp.knt.co.jp

営業時間：平日 10：00～17：00（土・日・祝日は休業）

【発表申込みに関するお問い合わせ先】

株式会社プリプレスセンター 「第 59 回大気環境学会年会」担当デスク

E-mail : jsae2018@w-post.jp

【注意点】

- ・ 当日支払いの参加費は高額となりますので、事前払込（期限：7月31日）をお勧めします（事前払込:正会員、賛助会員、法人会員 B 7,500 円、学生会員 3,500 円、当日支払: 正会員、賛助会員、法人会員 B 10,000 円、学生会員 5,000 円）。
- ・ 参加費は講演要旨集(冊子体)代込みです。講演要旨集は当日受付で配付しますが、事前に年会ホームページから PDF ファイルをダウンロードすることができます（事前送付は行いません）。要旨集のみ購入をご希望の方は 3.6 をご覧ください。
- ・ 口頭発表では学生セッションを設け、ポスター発表では希望する若手研究者・学生を対

象に、優れた発表を表彰します。

1. 年会参加及び研究発表の流れ

| 流れ | 期限など |
|--|--|
| 1. 年会ホームページから参加登録ページへアクセスし、参加登録する。 | |
| 2. 発表する場合、年会ホームページ「一般研究発表」のページより指示に従って申込む。 | 期限：5月31日（木） |
| 3. 「一般研究発表」のページより指示に従って講演要旨原稿を提出。 | 期限：6月30日（土） |
| 4. 参加費、発表申込み金、懇親会参加費等を払い込む。 | 事前払込み(割引)期限:7月31日（火） 8月1日（水）以降：参加登録及び支払いは当日、現金支払いのみとなります。 |
| 5. 当日 【事前登録者】受付し講演要旨集を受け取る。 【当日登録者】受付で「当日登録用紙」を記入し、参加費などを支払い、講演要旨集を受け取る。 | |

2. プログラム（予定）

| 日程 | 午前 | 午後 | 夕方 |
|----------|-----------------------|-----------------------|-----|
| 9月12日（水） | 一般研究発表（口頭）、特別集会 | 若手・学生セッション、ポスター1、特別集会 | 分科会 |
| 9月13日（木） | 一般研究発表（口頭）、特別集会、ポスター2 | 総会、受賞記念講演、特別講演、シンポジウム | 懇親会 |
| 9月14日（金） | 一般研究発表（口頭）、特別集会 | 一般研究発表（口頭）、特別集会 | |

なお、期間中は全日、環境機器展を開催します。様々な最新機器が展示されますので情報収集などの機会としてご参加下さい。

■ 特別講演

嵐谷 奎一（産業医科大学名誉教授）

「1970年代からの大気汚染研究」

■ シンポジウム「越境粒子状物質の健康影響」

橋爪真弘（国立大学法人長崎大学 熱帯医学研究所小児感染症学分野 教授）

「黄砂の疫学研究 —影響評価の現状と課題—」

金谷久美子（国立大学法人京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻健康情報学）

「黄砂の乳幼児への短期影響 —燃焼性大気汚染物質による影響修飾—」

高見 昭憲（国立研究開発法人国立環境研究所 地域環境研究センター センター長）

「黄砂など粒子状物質が循環器疾患に及ぼす短期曝露影響に関する研究」

渡部仁成（鳥取大学医学部附属病院 第三内科診療科群（呼吸器膠原病内科）講師）

「黄砂，PM_{2.5}の毒性評価と健康影響評価」

市瀬孝道（大分県立看護科学大学 人間科学講座 生体反応学教室 教授）

「黄砂とPM_{2.5}の呼吸器への影響 —肺の炎症誘導とアレルギー増悪作用—」

■ 懇親会

日時：9月13日（木）19:00～21:00

会場：ロイヤルチェスター福岡（〒816-0923 福岡県大野城市雑餉隈町3-3-15）

<http://rc-fukuoka.com>

学会場から送迎バスを用意しますので、ぜひご参加下さい。

3. 年会参加登録

3.1. 年会参加登録方法

年会ホームページからの参加登録とします。登録後に確認のメールが自動送信されますので内容をご確認下さい。

3.2. 年会参加費並びに懇親会費及び事前払込割引（期限7月31日(火)）

当日支払いの参加費は高額となりますので、できるだけ事前払込(期限：7月31日)をお願いします。年会ホームページの案内に従って、クレジットカード、または銀行振込みでお支払い下さい。

| | 参加費 | | 懇親会費 | |
|-----------------------|---------|---------|--------|---------|
| | 事前払込 | 当日 | 事前払込 | 当日 |
| 正会員 賛助会員 法人会員 B | ¥7,500 | ¥10,000 | ¥8,000 | ¥10,000 |
| 学生会員 | ¥3,500 | ¥5,000 | ¥4,000 | ¥5,000 |
| 法人会員 A | ¥10,000 | ¥12,000 | ¥8,000 | ¥10,000 |
| 名誉会員 | 招待 | | ¥8,000 | ¥10,000 |
| 非会員 | ¥10,000 | ¥12,000 | ¥8,000 | ¥10,000 |

3.3. 参加費払込み後の取り消し

参加費、懇親会費を払込み後の取り消しは、受け付けできませんので、ご了承下さい。

3.4. 講演要旨集の送付について

講演要旨集(冊子体)は当日配布とし、事前送付はいたしません。年会に参加せず、講演要旨集のみの購入をご希望の場合は、3.6をご参照ください。

3.5. 講演要旨集の PDF ファイルについて

事前参加登録者は、年会ホームページで講演要旨集の PDF ファイルを閲覧、ダウンロードできるようにします。

3.6. 講演要旨集のみの販売

年会に参加せず、講演要旨集(冊子体)の購入のみ希望の方は、年会ホームページの案内に従って申込み、代金を払い込んで下さい(1冊 5,000円・送料込み)。発送は9月上旬頃の予定です。

3.7. 個人情報の取り扱いについて

参加登録者から取得した個人情報は、年会の運営に係わる適正な利用範囲(事務局からの問い合わせ、補助金申請のための名簿作成等)に限り使用し、他にご本人の同意なく第三者に提供することはありません。

4. 一般研究発表の申込み

4.1. 発表の種類

発表形式は口頭発表とポスター発表の2種類があります。口頭発表では希望者を対象に学生セッションを設け、ポスター発表でも若手研究者・学生の希望者を対象に優れた発表を表彰する予定です。ポスター発表では前半と後半に分けて、コアタイムを45分ずつ設けます。

| 発表の種類 | 口頭 | | ポスター | |
|-------|-------------------------------|--------------------|---------------------|-------------------|
| | 一般 | 学生セッション (希望者) | 一般 | 若手研究者・学生 (希望者) |
| 審査・表彰 | | ○ | | ○ |
| 日時 | 9/12 午前・9/13 午前 9/14 午前・午後 | 9/12 午後 | 9/12 午後, 9/13 午前 | |
| 発表時間 | 14分 (発表11分・討論3分) | 10分 (発表・討論合わせて) | 1時間半 (各コアタイム45分) | |

4.2. 申込み方法

年会ホームページからの申込みとします。まず、3.1に従って参加登録を行ってから、一般研究発表の申込みを行って下さい。発表申込み金(演題1題につき2,000円)は年会参加費とともに払い込んで下さい。なお、特別集会および分科会は発表申込み金は不要です。

申込みの際に入力していただく項目及び発表部門は、「5. 研究発表の申込み時の入力項目及び発表部門」を参照してください。

4.3. 申込み時の注意事項

- 筆頭発表者および演者は会員に限ります(共同発表者は非会員でも構いません)。未入会の方は、大気環境学会ホームページで入会手続きを行ってから、申込みをして下さい。
- 同一演者による一般研究発表は、3題以下とします。複数の発表がある場合には、希望する

発表順序を必ず入力して下さい。なお、分科会などはこの数に含みません。

- c. プログラム編成の都合により、発表部門・発表方法を変更させていただくことがあります。
- d. 英文題名は修正・訂正していただくことがあります。
- e. 発表申込みは、必ず共同発表者全員の了承を得てから行って下さい。なお、発表内容に問題があると判断された場合には申込みを受理しません。

4.4. 発表申込み期限および発表申込金

- a. 発表申込み期限：平成 30 年 5 月 31 日(木)
- b. 発表申込み金：演題 1 題につき 2,000 円を、参加登録後に発表申込みを行ってから、年会参加費とともに払い込んで下さい。払込み後の返金はできませんので、ご了承下さい。

4.5. 講演要旨原稿の提出

- a. 年会ホームページ「一般研究発表の申込み」より、記載の指示に従ってご提出下さい。
- b. 提出期限：平成 30 年 6 月 30 日(土) (期限を過ぎて提出された原稿は受け付けません。)

4.6. 発表に関する注意事項

- a. 口頭発表には、Windows でのパワーポイントによるプレゼンテーションを予定しています。詳細は、年会ホームページ上で後日ご案内します。
- b. ポスターサイズなど発表方法の詳細は、年会ホームページ上及び続報でお知らせします。
- c. 会場での発表資料等の配付は、各人の責任で行って下さい。

5. 研究発表の申込み時の入力項目及び発表部門

5.1. 入力事項

一般研究発表を申込み際に入力いただく項目は以下のとおりです。

(特別集会、分科会については企画責任者が全演題をとりまとめて、事務局にお送りください。)

【筆頭発表者情報】

- a. 氏名（漢字、ローマ字）
- b. 会員番号（学会誌送付の封筒ラベルにあります）
- c. 会員種別：正会員、学生会員、法人会員 B、賛助会員、名誉会員
- d. 所属機関名（和文・英文）
- e. 年会参加登録番号
- f. 電子メールアドレス
- g. 電話番号
- h. パスワード

【発表者情報】

- a. 所属機関名（和文・英文）
- b. 共同発表者の氏名（漢字、ローマ字）
- c. 講演要旨掲載順

【発表形式・部門】

- a. 希望発表形式：口頭発表またはポスター発表を選択
- b. 審査希望の有無：口頭（学生のみ）、ポスター（学生・若手研究者）での審査希望の有無を入力して下さい。学生会員でも一般研究発表としての登録は可能です。
- c. 希望発表分類：発表部門・分類一覧の中から、発表を希望する部門・分類を第1希望は必ず、必要に応じて第3希望まで選択して下さい。
- d. 関連発表順序：複数の関連した内容の発表を続けて行いたい場合は、備考欄に、関連発表の発表者氏名（またはID）と演題名を入力し、ご自分の発表との順序を入力して下さい。

【演題名と講演要旨】

- a. 演題名（和文）
- b. 演題名（英文）
- c. 発表分類のための要旨：研究目的、方法、結果等を200字以内で記入
- d. 発表分類のためのキーワード（3～4個）
- e. 講演要旨（研究発表の申込み時は不要ですが、6月30日までに提出してください。）

5.2. 著作権について

大気環境学会年会講演要旨集に掲載された講演要旨の著作権は、(公社)大気環境学会著作権ポリシーに基づき、公益社団法人大気環境学会に属します。

発表部門・分類一覧（昨年から一部変更）

| | |
|----------|---|
| 1 大気汚染物質 | 1-1 光化学オキシダント 1-2 VOC 1-3 粒子状物質1(分析・測定手法) 1-4 粒子状物質2(現象解明・事例解析) 1-5 酸性雨 1-6 放射性物質 1-7 有害化学物質 1-8 その他 |
| 2 環境動態 | 2-1 室内環境 2-2 沿道環境 2-3 都市・地域汚染 2-4 東アジア 2-5 地球環境 |
| 3 影響 | 3-1 植物影響 3-2 材料・文化財影響 3-3 臭気 3-4 動物影響・毒性評価 3-5 疫学・リスク評価 |
| 4 発生源 | 4-1 移動発生源 |

| | |
|------------|--|
| | 4-2 固定発生源 4-3 排出インベントリ 4-4 排出規制・抑制技術・コベネフィット |
| 5 輸送・反応・沈着 | 5-1 輸送・拡散 5-2 反応 5-3 沈着 |
| 6 手法開発 | 6-1 測定技術(一般) |
| | 6-2 数値解析・モデリング |
| 7 その他 | 7-1 環境社会科学・環境学習 |
| | 7-2 その他 |

6. その他

年会に関する情報は、逐次「大気環境学会誌」の大気環境学会ニュース欄でお知らせするとともに、最新情報は随時年会ホームページに掲載します。